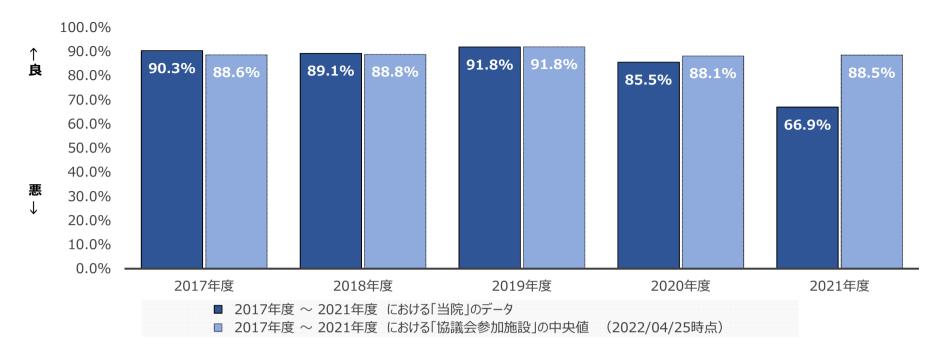
【23】急性心筋梗塞アスピリン処方率



〈定義〉

(分子) 分母のうち、入院2日以内にバイアスピリンの処方された患者数 (分母) 急性心筋梗塞の退院患者数 ※全国自治体病院協議会から配布される「バイアスピリン」の 薬剤を対象とする

<コメント>

心筋梗塞後は抗血小板剤の処方が必須であり、これまでアスピリンはその中心となる薬剤でした。近年、その脳や消化管に対する副作用から、他の抗血小板薬を用いてアスピリンを投与しないレジメンが検討されるようになり、当院でも一部の患者さんにおいて処方しない場合があるため、調査参加病院の中央値よりも低い処方率となっています。

レジメン: 抗がん剤を実際投与する場合の計画書